



夢中でボールを追いかける園児たち

「キッズサッカー」教室

二葉きり園では、町教育委員会が主催する「出前スポーツ教室」のプログラムを活用し「キッズサッカー」を行っています。毎回、スポーツ推進員らをコーチに招き、観自在王院跡や園庭で教室を開催しています。初めはサッカーボールを蹴るのをためらう園児もいましたが、コーチの指導のもと今ではボールに慣れ、一生懸命ボールを追いかけて、ゴール目掛けて力いっぱいシュートしています。

園児たちは体を動かすことが大好きなようで「もっとボールを蹴りたい」とどと毎帰り際に話してくれます。

11月5日は、参観日と併せて同教室が開催され、保護者の皆さんも普段とは違う子供たちの姿を暖かく見守っていました。



① ACPを活用した仲間を見つめる運動遊び「木とりす」/②空手でミット打ちを体験/③剣道の素振り/④ソフトテニスボールのボール打ち/⑤バレーボールでトスやパスを体験

あそび&スポーツ体験

平泉町スポーツ少年団本部では、11月8日に3歳から小学生を対象とした「あそび&スポーツ体験」を開催しました。会場の平泉中学校体育館と柔剣道場には、33人の子どもたちと、その保護者15人が集まりました。

イベントでは、遊びを通じた運動(ACP)と、各スポーツ少年団が準備した運動メニューを体験しながら、体を動かすことの楽しさを学びました。

体育施設の利用制限を解除しました

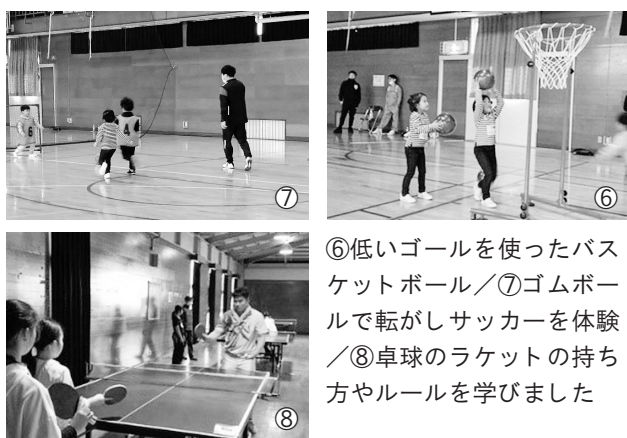
町では新型コロナウイルス感染拡大防止対策として行っていた、町内の体育施設の利用制限を11月9日に解除しました。しかしながら、感染症は終息には至っていませんので、引き続き感染拡大防止に取り組んでいくため、施設を利用する人は、次のことを厳守してください。

■体育施設利用の厳守事項

- ▷ 健康状態を管理し、万一、体調がすぐれない人がいる場合は、利用を中止すること。
- ▷ 児童生徒は、学校などへの出席に支障をきたさないようにすること。
- ▷ 施設へのウイルスの侵入をできる限り防ぐため、施設に入る前に手指の消毒をすること。
- ▷ 利用する人数をできる限り少なくするなど、感染リスクを抑えるための取り組みに努めること。なお、利用の際には、氏名、連絡先の日誌への記入が必要となります。

■問い合わせ先

教育委員会事務局 社会体育係 ☎46-5576



参加者の感想

参加した保護者の感想を紹介します。

▽一度にいろいろなスポーツが体験できて、子どもはとっても楽しんでいてとても良かったです。

▽小さい子どもなので、どんなスポーツに興味があるのか、何がやりたいのかわからないのですが、今回のようなイベントがあれば、いろいろ体験できてとても良いと思いました。

▽道具をしっかりと揃えなくても、今回のように遊びの中でやってみて、興味が出てきたら、スポーツ少年団などへ入れて本格的に活動してもらえたらいいです。

「一生けん命」泉っ子

11月7日に学習発表会を開催しました。今年は、新型コロナウイルス感染症防止のため、発表会を1、2年生の部、3、4年生の部、5、6年生の部と大きく3部に分けて行うことにしました。



「2年ジャー」登場

当日に向けて子どもたちは、学習発表会スローガン「一生けん命泉っ子 成長 笑顔 感動」を合言葉に、友達同士で磨き合い、責任を持って自分の役割を果たせるよう、日々の練習に取り組みできました。そして、友達の良いところを吸収し、苦しい事を克服しようという努力を続けました。

1年生は、劇「きゆうしよくばんちよう」を、2年生は、劇「しんせつせんたい2年ジャー」を、3年生は、劇「ヒュードロンおぼけ学校」を、5年生は、劇「ソメコとオニ」を、そして、6年生は、劇「えんとつ町のペペル」を演じました。また4年生は、校外学習で学んだことも生かしながら「被災地にエール」をテーマに学習発表をしました。見ている人たちに自分たちの思いを伝えようとする発表には、一人一人がの盛大な拍手は、子どもたち一人一人が取り組んだ「一生けん命」へのプレゼントとなりました。



3年生の「おぼけ学校」

スポーツの秋！ 芸術の秋！

長島小学校では、2校時終了後は運動の時間に設定されており、月曜日はマラソンやシャトルランなど走力や持久力を高める運動を行っています。

10月29日は、日頃の練習の成果を発揮するロードレース大会が行われ、学校周辺をぐるりと回るコースで、学年に応じて距離が決まっています。高学年になると約2キロ、かなり起伏もあり、体力を要します。中には、走るの苦手という児童もいますが「自己最高の記録を出すことを目標に、全員が歩かず走り切りました。沿道には、多くの人たちが応援に駆け付け、中には手作りの横断幕を振って声援を送る保護者もいました。走り終わった児童たちは、やり切った満足感に浸っていました。

7日には、PTA親子ふれあいコンサートが開催されました。感染症拡大防



親子ふれあいコンサート

止のため、時間も観客も大きく制限しての開催でしたが、いつもと変わらず大盛況のコンサートになりました。低学年のはつらつとした歌声、合奏団が奏でる豊かな響き、どちらもこの1年の集大成にふさわしい演奏でした。また、長島オールスターズは、大ヒット中の「鬼滅の刃」主題歌など、大人も子どもも楽しめる曲目で会場を沸かせました。恒例になっているダンス隊の完成度も高く、見応えのあるものでした。来年は、もっと多くの人を招待できることを願っています。

吹奏楽部定期演奏会

10月17日、第32回吹奏楽部定期演奏会を中学校体育館で開催しました。



吹奏楽部全員の思いを集めた演奏会

大きな目標であった吹奏楽コンクールが無くなり、イベントも中止が相次ぎ、今年は演奏を披露する機会をほとんど失ってしまいました。そんな中、定期演奏会を新たな目標に掲げ、練習を重ね、今年の活動の集大成となる演奏会となりました。

「3年生にとって最後のコンクールが中止になったときには、目に見える目標があることと無いことの差は大きいということを感じました。しかし、たくさんの方々の応援のおかげで定期演奏会を開催できたことを本当に感謝しています。音楽を通して勇気や希望を届けることができ、自分たちにとって最高の定期演奏会になりました」(部長 伊藤遥さん)「今まで参加していた地域のイベントや学校行事で演奏することができず、コンクールという大きな目標も無い、3年生は特に悔しい思いをし、迷いました。そんな中、心の支えとなったのは仲間との存在でした。定期演奏会に向けて互いに励まし合いながら高め合ってきました。演奏会を大成功で終えることができました。先生や保護者会、地域の皆さん、そして仲間との絆があったからこそです。これからも平泉吹奏楽部をよろしく願います」(副部長 佐々木涼太郎さん)